社会保険
＼加入のメリット！／

▶ 対象者

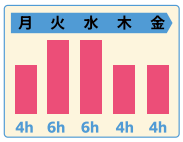
1分で分かる！動画はこちら »»



パート・アルバイトなどで働く方の医療保険や年金の保障が充実するよう、社会保険の加入対象となる方の範囲を拡げています。以下要件を満たす方は、法律上、社会保険加入の対象になります。

加入対象者は、51人以上の企業等に勤務し、以下の要件を満たすパート・アルバイトなどの従業員です。

※労働時間及び労働日数がフルタイムの3/4以上の従業員は、既に社会保険の対象です。



週の所定労働時間が20時間以上

※1 残業時間は原則含みませんが、常に残業が発生している場合などは、週の所定労働時間の算出に含むことがあります。



学生ではない

※2 一部の教育施設に在学する方、休学中、定時制、通信制の方などは加入対象となります。

※3 この他、フルタイムの従業員と同じく2ヶ月を超えて雇用される見込みであることが必要です。
※4 賃金要件（所定内賃金が月額8.8万円以上）については、令和7年年金制度改正により、2026年10月に撤廃されました。

2027年10月～従業員36人以上の企業が対象となります。
※従業員：厚生年金保険の加入対象者（フルタイムの従業員数＋週の所定労働時間がフルタイムの3/4以上の従業員数）

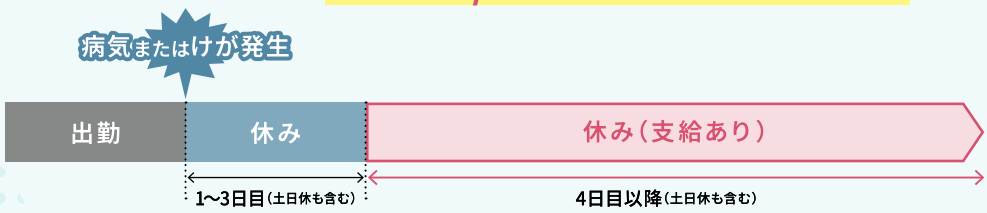
☑ 医療メリット

1分で分かる！動画はこちら »»

① 傷病手当金 …… 業務外の病気やけがで会社を休んだ場合、（医師の意見書が必要）



4日目から、最大1年6ヶ月、給与の 2/3 の金額が受け取れます。※1

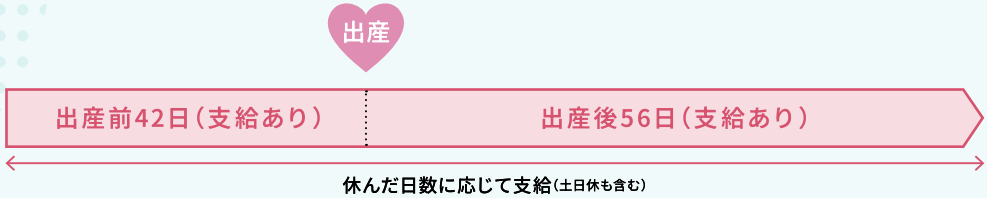


※1 支給額の例 | 30日休んだ場合は58,860円 支給 / 1日あたり 2,180円（非課税） ＊月額給与98,000円の場合

② 出産手当金 …… 出産のため会社を休んだ場合、出産の日以前42日から出産の日後56日までの期間

給与の 2/3 の金額が受け取れます。※2

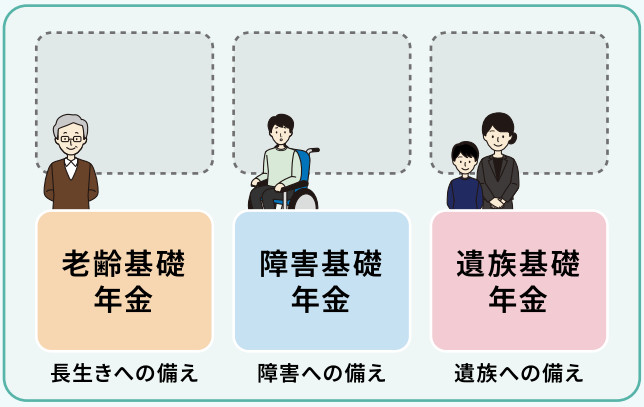




※2 支給額の例 | 98日休んだ場合は213,640円 支給 / 1日あたり 2,180円（非課税） ＊月額給与98,000円の場合

年金メリット　厚生年金保険に加入すると、年金額が増えます。

加入前（国民年金のみ） → **加入後**（国民年金＋厚生年金保険）



▶ 年金額の増額例

1分で分かる！動画はこちら

厚生年金保険に加入することで「基礎年金」に加えて「厚生年金」が受け取れます。

老齢厚生年金

厚生年金保険に加入することで増える年金額(年額)の目安は以下のとおりです。

加入年数＼年間給与	120万円	150万円	200万円
1年加入	5,900	7,600	10,200
5年加入	29,600	38,100	51,400
10年加入	59,300	76,300	102,900
15年加入	89,000	114,400	154,400
20年加入	118,700	152,600	205,900
25年加入	148,400	190,800	257,400

（単位：円）

例えば、年間給与120万円で厚生年金保険に25年加入した場合、年金を65～80歳まで（15年間）受給すると…

累計 約220万円 増額

老齢基礎年金

年額 **847,300円**

※40年加入した場合
※令和8年度の年金額の場合

▶ 社会保険加入による変化を計算してみましょう

▼ 手取り額のシミュレーション

社会保険加入による保険料の支払いなど手取り額の変化をシミュレーションすることができます。

※大まかな試算のため、詳細は勤務先の人事・労務担当者にご確認ください。

手取りかんたんシミュレーター
https://www.mhlw.go.jp/tekiyoukakudai/jugyouin/henka/#simulator2

▼ 年金額のシミュレーション

社会保険加入による将来のご自身の年金額の変化をシミュレーションすることができます。

公的年金シミュレーター
https://nenkin-shisan.mhlw.go.jp/

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

適用拡大特設サイト
https://www.mhlw.go.jp/tekiyoukakudai/index.html

2026年10月時点版